



# 『母校の発展を願い』

同窓会会長 熊谷雄一

平成22年3月1日 第17号

### NHKデジタルスタジアム 特別企画「デジスタ・ティーンズ」 どーもくん・ななみちゃん部門 グランプリ獲得

美術コース二年生の添野美生さん、大塚なつ実さんが、NHKの番組「デジタル・スタジアム」の特別企画「デジスタ・ティーンズ」に映像作品を応募し、グランプリを獲得しました。  
「デジタル・スタジアム」はCG、アニメーション、インタラクティブ等の新しい表現を、一般の視聴者から公募して紹介している、アーティストにとつては登竜門のような番組です。今回応募した「デジスタ・ティーンズ」は十八才以下の部門です。十月十日にNHKのホール行われた大会で作品が発表され、観客の投票で一位に選ばれました。この大会での過去の受賞者には、アカ



デミー短編アニメ賞を受賞した加藤久仁生氏など、一流アーティストとして活躍している方がいます。作品はデジタル映像よりも、あえて実写のペインティングを主に制作されています。実写とCGの掛け合いが見所で、アニメーションの原点に帰るような作品です。  
昨年十月十日にNHKホールにて行われた収録では、出品作品全体のレベルが高かったものの、本番で観客からの反応が非常に良く、グランプリを獲得出来ました。  
受賞した二人は、第一線で活躍しているプロの方々と多く触れあうことが出来、自分の進路へ大きな手がかりを掴んだようです。将来は、楽しさを伝えたり、面白さを作り出すクリエイティブな仕事をしたいと語っています。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。心からお祝いを申し上げます。  
一昨春秋以降の世界的な経済状況の変化、昨年の国内における政権交代という歴史的な変化等により、国内外とも大きな変革の時代を迎えています。このような社会情勢の中にあつて、困難に出会うことも多々あるかと思いますが、二高で学んだという誇り、育んだ

友情を大切に、恩師への感謝の気持ちを忘れず、信じた道をまっすぐに歩んで行くことを切に願わずにはいられません。  
さて、会員の皆様には、常日頃より同窓会活動にご協力いただき、感謝にたえません。  
会員の親睦を図るとともに、母校の発展に寄与することを目的に設立された本会も、本年第35期を迎え、会員も総勢9千5百人となりま

た。地元の経済界や地域活動、教育現場で活躍している会員と出会う機会が多くなり、誠心強く頼もしく感じております。  
これまでも、会員有志による母校の支援活動を目的とした「光彩会」の設立や、毎年、夏に八戸市で開催している納涼パーティーをはじめ、関東、仙台両支部で開催している懇親会など様々な活動を行っております。  
また、父母と教師の会、PTA・OB会とともに組織されている「二高後援会」を通じて、母校の教育活動の充実に向けた取り組み、さらに数年前より、「八戸工業大学グループ同窓会連絡協議会」の場を活用しながら、大学、一高の同窓会との連携も強めております。

現在、母校は、歴代の校長先生をはじめ、諸先生方、関係者の皆様方のご努力とご尽力により、  
県内随一の私立進学校として着実に成果をあげており、部活動や校外活動等においても実績を積み重ねております。  
しかしながら、少子化や私学教育に対する環境の変化等により、母校を取り巻く環境は一段と厳しさを増しております。  
母校の発展が私たちの何よりの願いであることを心に刻み、同窓生であるという絆の下、互いに励まし合い、助け合いながら、地域の発展に貢献すると共に、一層充実した同窓会活動を展開していきたいと考えております。  
今後とも特段のご理解とご協力をお願い申し上げます。

第34期  
定例幹事会総会  
日時 平成22年  
3月14日(日)  
17時~18時  
会場 八戸パークホテル  
議題  
1. 第34期  
平成21年年度報告及び会計報告  
2. 第35期  
平成22年度活動計画及び予算案  
会議終了後、渡邊育子  
監事の送別会を行います。  
会費 五千円

# 第三十四期主な活動報告

・2月27日(金)  
同窓会新聞案内状封筒  
詰め

二高会議室

〃 関野 洋史 (4回生)  
〃 関野 洋史 (10回生)  
〃 小山 真央 (7回生)

〃 福井 智久 (22回生)  
〃 福井 智久 (23回生)  
〃 谷崎日出紀 (24回生)

・2月28日(土)  
会計監査

第一ホーム

〃 関東支部長兼務  
小野 善一 (4回生)

〃 住吉 治彦 (0回生)

・3月1日(日)  
飛翔OB会新聞第十六号発行(七千三百部)

第34期飛翔OB会入会式(二〇五名)  
母校第二体育館

〃 仙台北支部長兼務  
石塚 利孝 (3回生)

〃 田中 洋 (19回生)

・3月2日(月)  
第34回卒業証書授与式

母校第二体育館

〃 杉本 雅昭 (5回生)  
〃 左館 典昌 (6回生)

〃 岩淵 義昭 (4回生)  
〃 渡邊 育子 (11回生)

・3月7日(土)  
第33期定期幹事会総会

第33期会計報告、活動報告、第34期予算案、活動計画案は審議の結果全会一致で承認されました。

〃 住吉砂津貴 (6回生)  
〃 稲葉 嘉浩 (6回生)  
〃 下山 順之 (12回生)

〃 役員・幹事総数三百三十七名  
〃 会員総数九千四百四十三名

第三号議案の役員改選では、熊谷会長(6期目)が全会一致で承認されました。

〃 佐藤 勝也 (12回生)  
〃 柄本 俊一 (14回生)  
〃 田村 史之 (15回生)

〃 総会終了後、長年一高・二高で教勉、部活動等でご指導頂きました、藤田長一教頭、武部光雄副教頭(現一高)の両名の恩師、還暦を祝う会を開催し、在学中お世話になった同窓生も出席して楽しい一時を過ごしました。

会長 熊谷 雄一 (6回生)

副会長 田野岡嗣典 (2回生)

〃 佐々木睦生

〃 大久保 平 (19回生)  
〃 竹内 三代 (15回生)  
〃 梶浦 昌之 (20回生)

〃 八戸パークホテル

・3月20日(金)  
吹奏楽部第七回定期演奏会  
奏会広告掲載

八戸公会堂

〃 清水寺

・4月5日(日)  
第34回入学式

母校第二体育館

〃 二高後援会総会  
母校会議室

・6月13日(土)  
故・大嶋東事務次長葬

会長 熊谷 雄一

〃 副会長 田野岡嗣典 (2回生)

〃 杉本 佳子 (5回生)

〃 住吉 治彦 (0回生)

〃 関野 洋史 (10回生)

〃 岩淵 義昭 (4回生)

〃 田中 洋 (19回生)

〃 石塚 利孝 (3回生)

〃 一高星雲同窓会関東支部総会

〃 銀座白いバラ

・7月23日(木)  
二高体育祭

テニス部、水泳部、東北大会出場。  
小倉百人一首かるた部、写真部、美術部、全国高総文出場。  
フアッション甲子園、スイーツ甲子園、全国大会出場。

〃 高橋 良周 先生 (14回生)

〃 伊藤 泰一 (17回生)

〃 青砥 雅樹 (24回生)

〃 高総文出場。

〃 青砥 安紀子 (24回生)

〃 高橋 望美 (25回生)

〃 高田 美輝 (26回生)

〃 大会出場。

〃 高田 美輝 (26回生)

〃 石原 愛美 (32回生)

〃 藤井 (旧姓)

〃 お祝いとして金一封を贈りました。

〃 母校グラウンド

〃 〃

〃 〃

・8月2日(日)  
デーリー東北新聞に同窓会納涼パーティー広告を掲載。

〃 〃

〃 〃

〃 〃



【藤田先生・武部先生を囲む会】 長い間、お疲れ様でした

儀

清水寺

副会長 田野岡嗣典 (2回生)

〃 〃

・6月13日(土)  
第11回仙台北支部同窓会

ChankoDining若

〃 〃

〃 〃

〃 〃

・7月13日(月)  
二高後援会総会

母校会議室

〃 〃

〃 〃

〃 〃

・8月8日(土)  
第9回光彩会総会

決算報告、活動報告、予算案が審議され全会一致で承認されました。

〃 〃

〃 〃

〃 〃

・10月31日(土)  
東京青森県人会懇親会

上野精養軒

〃 〃

〃 〃

〃 〃

・11月13日(金)  
工大グループ連絡協議会

八戸グラントホテル

〃 〃

〃 〃

〃 〃

・12月11日(金)  
第24回美術コース作品展

ラビア

〃 〃

〃 〃

〃 〃

結婚しました

〃 〃

〃 〃

〃 〃

〃 〃

〃 〃

〃 〃

〃 〃

〃 〃

〃 〃

〃 〃



弔辞

# 大嶋 東先生を偲ぶ

同窓会事務局長 住吉 治彦



昨年5月14日母校に、今後の同窓会の運営方法と、6月の関東・仙台両支部の同窓会の打ち合わせに大嶋 東先生を訪ねた所、顔が真黄色でしたので、すぐ病院に行くように勧めたのですが、「時間がある時にでも行きます。それにいつもの事ですので大丈夫です。安心して下さい。」との返事。それが、私が先生と交わした最後の言葉でした。

その後、病院に入院したとの連絡があり、ひとまず治療されたのだろうと安心していました。先生が入院されている間、私の方で関東・仙台の同窓会の準備を進めておき、ある程度終わってから経過報告を兼ねてお見舞いに行こうとしていた矢先に計報の連絡があり、ただ呆然と立ち尽くしました。

これまでの同窓会は私の自宅を事務局にして運営してきましたが、卒業生の先生も増え、一昨年から校内に同窓会の部屋を設けてもらい、業務を2年掛かりで母校に移す計画を進めていた矢先でもありました。先生は学校側の窓口として、名簿管理をはじめとする同窓会の事務管理役として業務移行を実施していたのです。大変真面目で実直な性格でしたので、同窓会本部の窓口として適任でした。例えば名簿の整理にあたっては期回、ク

ラスによってはフォントや文字が半角・全角などバラバラで、データを先生に渡した時指摘され、先生は見やすくする為に作業をしてくれました。生徒からも信望が厚く、急逝されたことが残念でなりません。

又、一昨年は弊社(株シマヤ)でのインターンシップに参加、企業研修を行い、弊社若手にいろいろアドバースを貰う事ができ、異業種間交流で社員も励みになったとの報告がありました。その際はお世話になりました。改めて社員一同御礼申し上げます。

先生の遺志は、残された同窓会役員はじめ全会員で継承し、同窓会発展の為に寄与したいと思っております。本当にお疲れ様でした。安らかにお休み下さい。

## 物故者

- 木影 道生 (6回生)
- 小笠原英伸 (13回生)
- 大嶋 東 先生 (14回生)
- 小笠原正治 (17回生)

- ◎才勝 司 (18回生)
- ◎北村 (中井) 彰子 (18回生)
- ◎藤村 (宮木) 務 (15回生)
- ◎若松 暢子 (30回生)
- ◎飯野 薫 (31回生)
- ◎小島 祐希 (34回生)

- ◎岩佐 (田島) 牧美 (7回生)
- ◎山口 嘉久 (12回生)
- ◎扇谷 裕子 (12回生)
- ◎佐藤 翔伍 (27回生)
- ◎若松 暢子 (30回生)
- ◎飯野 薫 (31回生)
- ◎小島 祐希 (34回生)

- ◎大久保真理子 (31回生)
- ◎遠藤 将 (34回生)
- ◎佐藤 誠人 (34回生)

## ☆☆会員からのメール☆☆

- ◎岩佐 (田島) 牧美 (7回生) 八戸市役所 看護士としてパートで働いています。下の子ども今年20歳になります。これからはエンジョイしたいです。
- ◎山口 嘉久 (12回生) 香川県高松市在住 中古ですが、マンションを買いました。健康のため、週末10km走っています。二月にはフルマラソンを完走しました。
- ◎扇谷 裕子 (12回生) 栃バリユーゴルフ 新任教が自宅より近くなり通いやすくなりました。
- ◎佐藤 翔伍 (27回生) 現在、家業で働いています。毎日が勉強です。
- ◎若松 暢子 (30回生) 上北衛佐藤住建 毎週、早稲田や東大の俳句会に参加しています。外語大から東大に進学しました。勉強大好き！
- ◎飯野 薫 (31回生) 東京大学大学院 就職活動と卒論、資格課程と忙しく日々を送っています。
- ◎小島 祐希 (34回生) 青森県立保健大学 東京にも慣れ、何とかやっています。充実してとても楽しいです。
- ◎岩佐 (田島) 牧美 (7回生) 八戸市役所 看護士としてパートで働いています。下の子ども今年20歳になります。これからはエンジョイしたいです。
- ◎山口 嘉久 (12回生) 香川県高松市在住 中古ですが、マンションを買いました。健康のため、週末10km走っています。二月にはフルマラソンを完走しました。
- ◎扇谷 裕子 (12回生) 栃バリユーゴルフ 新任教が自宅より近くなり通いやすくなりました。
- ◎佐藤 翔伍 (27回生) 現在、家業で働いています。毎日が勉強です。
- ◎若松 暢子 (30回生) 上北衛佐藤住建 毎週、早稲田や東大の俳句会に参加しています。外語大から東大に進学しました。勉強大好き！
- ◎飯野 薫 (31回生) 東京大学大学院 就職活動と卒論、資格課程と忙しく日々を送っています。
- ◎小島 祐希 (34回生) 青森県立保健大学 東京にも慣れ、何とかやっています。充実してとても楽しいです。
- ◎遠藤 将 (34回生) 清泉女子大学 毎日厳しい訓練と勉強に頑張っています。東京での同窓会は門限の時間があり、出席できません。
- ◎佐藤 誠人 (34回生) 防衛大学校 今まで知らなかったことを知ると言うことがとても楽しいです。四月からの二ヶ月、自分が明らかに成長していることを実感しています。

# 「二高教員にインタビュー」

## 野村教頭先生・三上先生へ



◎今年度4月から教頭に  
なられた野村先生にイ  
ンタビューしました。

(最近の二高はどんな様  
子でしょうか?)

二高は、開校以来三十  
数年経ち、成長期を過ぎ  
成熟期にさしかかってお  
ります。生徒数は全校で  
約七五〇名、全校生が一  
二〇〇名を越えた頃に比  
べれば、少し寂しい感じ  
はしますが、県内にあつ  
ては、れっきとした大規  
模校。また、後輩たちが  
引き継いでいる二高魂は  
ますます洗練されてきて  
おります。進学は毎年安  
定した成果を上げ、部活  
動も強豪校を苦しめる活  
躍ぶりです。最大行事の  
一つである二高祭は、三  
年生のリーダーシップのも  
と、いつの年も盛り上が  
り伝統が息づいているこ  
とを感じさせてくれます。

(今後の抱負を聞かせて

下さい)  
二高生はまだまだ伸び  
る余地があると思います。  
今の二高生はおとなしく、  
「小さい自分の殻」を  
守っているように見えま  
す。自分はこの程度の人  
間でしかないという、こ  
の自己イメージを刷新で  
きれば、さらに高い目標  
が具体化され、学習意欲  
も湧き、大きく飛躍でき  
るものと思います。我々  
教員は、生徒にこの飛躍  
が可能となるステージを  
提供する義務があります。  
生徒が将来への夢を抱き、  
その目標に向かって努力  
を続けられるような指導  
態勢を作り、生徒の能力  
を最大限に伸ばす教育シ  
ステムを確立していきたい  
と思います。

(最後に、OB・OGの  
皆さんに向けてのメッ  
セージをお願いします  
ませう。)

卒業生の数は全体で一  
万人に達しようとしてい  
ます。この数字は、どん  
な集団を選んでも二高関  
係者が一人は含まれると  
いう数でもあります。年



◎次に、三上正彦先生へ  
部活動についてイン  
タビューしました。

位で通過し、地区予選の  
シード権を獲得。地区予  
選も二試合連続完封勝利  
を収め、6年ぶりの県大  
会出場を勝ち取りました。  
また、順位決定戦では県  
大会優勝の光星学院と4  
対1という接戦を演じ、  
二高野球部の存在感を示  
しました。県大会は初戦  
で青森東高校に2対0で  
敗れ非常に悔しい思いを  
しましたが、『夏』に向  
け、貴重な経験となる  
シーズンでした。

(来年度に向けての抱負  
を聞かせて下さい)  
まず、秋に続いて春の  
県大会に出場し、1勝し  
て甲子園予選のシード権  
獲得を目指します。そし  
て甲子園予選では二高史  
上最高の成績1ベスト8  
進出を目標とし、その勢  
いで夢の甲子園まで突き  
進めるよう選手たちを頑  
張らせたいと思います。  
チームは豊巻投手と金  
田捕手のバッテリーを中  
心とした守りのチームで  
す。秋季大会では打撃陣  
がふるわず敗戦する試合  
が多かったので冬の練習  
では打撃力と筋力の強  
化に努めています。春季  
大会からは打撃陣の活躍  
に期待しています。

(最後に、OB・OGの  
皆さんに向けてのメッ  
セージをお願いします  
ませう。)

OB・OGの皆さんも  
ご存知の通り二高の部活  
動は他の私立高校と違い  
特待生は一人もいません  
ずば抜けた才能を持つて  
いる選手はいませんが本  
当に好きで集まった選手  
たちばかりです。それが  
二高の伝統であり皆さん  
が築き上げてきた素晴ら  
しい二高の姿です。です  
から、『一つでも多く勝  
たせてあげたい』そして  
『競技を通して人間的に  
成長し、社会に出てから  
も通用する人材になって  
欲しい。』と願い、指導  
にあたっています。  
皆さんの応援があれば  
後輩たちも喜ぶはずで  
是非、球場やグラウンド、  
体育館に足を運んで頂き  
声を掛けてあげてくださ  
い。  
(お二人とも、ありがと  
うございました。)

- 吹奏楽部定期演奏会の  
お知らせ
- 平成二十二年  
三月二十一日(日)  
開場 十三時三十分  
開演 十四時  
八戸市公民館にて無料
- 平成二十一年度卒業生  
(三十五回生)の中から、  
同窓会幹事が選出されま  
した。
- (関東地区幹事)
- 一組 小野寺 和希
  - 二組 浅田 翔子
  - 三組 斎藤 大介
  - 四組 成田 香奈恵
  - 五組 佐藤 博貴
  - 六組 山野内 一博
  - 七組 山内 俊樹
  - 八組 山内 彩夏
  - 九組 小田 慧美
- (仙台地区幹事)
- 一組 杉本 拓海
  - 二組 西田中 陽平
  - 三組 山川 美佳
  - 四組 大島 壮矢
  - 五組 中村 誠
  - 六組 磯谷 千愛
  - 七組 小笠原 鮎美
  - 八組 佐々木 俊一
  - 九組 関川 貴秋
  - 一組 畑山 佳佑

平成二十一年度同窓会 新幹事決定

一組 工藤 知香  
二組 小西 健斗  
三組 山崎 萌美  
四組 西野 光司  
五組 伊藤 明紘  
六組 田名部 奈緒  
七組 山内 俊樹  
八組 庭内 彩夏  
九組 小田 慧美

来年の新会員の幹事が  
決定するまでの一年間、  
宜しくお願いします。

同居の移転や進路の変  
更がある時には、返信用  
葉書で連絡して下さい。  
葉書には、氏名・住所・  
電話番号・メールアドレス  
の記載をお願いします。  
同期会を開催の際は、  
案内状を事務局に連絡頂  
ければ、本部事務局より  
援助金一万円を差し上げ  
ます。また、結婚披露宴  
の日時を連絡頂きますと  
祝電を差し上げます。  
御連絡をお待ちしてお  
ります。

母校の学舎を巣立ち、二高の近況を知りたいと思われている会員の方も多いのではないのでしょうか。この一年の出来事を報告したいと思います。

〔三月〕三日に卒業した三十四回生の進路結果がでました。弘前大学四名、岩手大学、千葉大学、横浜国立大学、電気通信大学、お茶の水女子大学、防衛大学校など、国公立大学十九名合格、就職の面でも県内十三名、県外十四名という結果を残しました。二十日には八回目となる吹奏楽部の定期演奏会が八戸市公民館で開催されました。

〔四月〕五日に二百三十五名の新生を迎えて、第三十五回入学式が行われました。PTA総会におきまして、杉本佳子さん(5回生)がPTA会長に就任しました。それに伴い三八地区PTA協議会会長、県高P連副会長にも就任され活躍されました。

〔五月〕二十一日と二十三日の二日間にわたって、毎年行われている美術コースの校外スケッチ実習が実施されました。

〔六月〕五日から八日にかけて、高校総合体育大会が開催され、二高生らしい全力プレーで熱戦を

繰り広げました。二十日には、情報ビジネスコースの生徒による種差海岸の清掃が行われました。〔写真左〕



〔七月〕十三日、暴力団追放青森県民会議主催の暴力団追放作品コンクールの審査が行われ、美術コース一年生の橋場さつきさんがボスターの部で金賞、標語の部でも美術コース二年生の梅津春香さんが金賞に選ばれました。

二十日から二十三日にかけて、二高祭が開催されました。黄軍が、最終日の体育祭でも逃げ切り優勝しました。二十九日から三十一日にかけて、情報ビジネスコースの二年生が、職業意識を高めるために市内ホテルやスパー等において「インターンシップ」に参加しました。生徒達は、働くことの厳しさや成就感を体験し、積極的な取り組みがとて評価されました。

〔八月〕一日と二日にかけて、八甲田山系登山・キャンプが行われ、全年のうちの希望者が参加しました。〔写真左〕



〔九月〕二十一日に、「スイーツ甲子園全国大会」がフジテレビにて行われ、三年生の西館映美さん、勝利友菜さん、岩崎真君が北海道・東北ブロック代表として出場しました。〔写真2〕 116ページ

戸シーガルビュー」で合宿勉強会が行われました。二十三日には、弘前市にて「ファッション甲子園全国大会」が開催され、三年生の浅田翔子さん、獅子内志織さん、高峰麻



(写真1)ファッション甲子園の3人

里奈さんが出場し、堂々としたパフォーマンスを披露しました。〔写真1〕

〔十月〕春季東北ジュニアテニス県予選大会が三日と四日に行われ、シングルで二年生の加藤優

果さんが準優勝、佐々木遥さんが第三位となり、春に行われる東北大会への出場権を獲得しました。四日には、八戸市公民館で本校主催の「知の講座」が開かれました。今

回は、世界に羽ばたくピアニストとして注目されている辻井伸行氏のお母様、辻井いつ子氏を講師としてお招きしました。十日にはNHKの番組「デジタル・スタジアム」の特別企画「デジタル・ティーンズ2009」がNHKホールにて開催され、美術コース二年生の添野美生さんと大塚なつ実さんの作品が観客の投票で一位に選ばれ、グランプリを獲得しました。

十四日には、鈴木和徳さん(25回生)が所属する打楽器集団「男群」の皆さんとピアニストの佐藤慎悟さん(24回生)を招いての芸術鑑賞会が行われ、素敵な演奏を披露して頂きました。

三十日から十一月一日にかけて、県高校総合文化祭が行われ、美術・工芸部門で大塚なつ実さんが最優秀賞、写真部門では二年生の工藤茜さんが優秀賞を獲得するなど、多くの賞を受賞しました。

〔十一月〕十二日に情報ビジネスコース二年生が八戸理美容専門学校を見学し、体験を通して就職・進学に対する意識が向上した様子でした。

面に行きました。八戸商工会議所が行っている地域内経済循環事業「Buyはちのへ」のマスケットキャラクターに、美術コース三年生の石谷萌さんが描いた作品が選ばれ、一日に行われたセレモニーで披露されました。

〔写真3〕 116ページ 十一日から十三日にかけて、市内ショッピングセンターのラビアにて第二十四回美術コース作品展が行われ、美術コース全学年が制作した作品が展示されました。大阪市で行われた「理美容フェスタ2009」のヘアデザイン部門で入賞した二年生の庭田薫さん(銅賞)、一年生の松橋耀君、一年生の夏堀由佳さん(ともに優秀賞)の賞状伝達が、十四日に本校にて行われました。十九日と二十日には、硬式テニス部が県室内ダブルス選手権に出場し、二年生の中田博貴君と明戸慎君のペアが第三位となり、二月に行われる東北大会への出場権を獲得しました。

〔十二月〕一日から五日にかけて、二年生の修学旅行が行われました。今年度は京都・大阪・奈良方面に行きました。

〔一月〕二十三日と二十四日の二日間にわたって華道部の第四回花展がまちの駅はちのへにて開催されました。

主な行事案内

第33回同窓会  
関東支部総会  
平成22年6月19日(土)  
18時開会  
お茶の水ホテルジュラク  
(東京都千代田区  
神田淡路町二一九  
電話(〇三三)  
三三五一一七三二二  
会費 二千元

第12回同窓会  
仙台支部総会  
平成22年6月19日(土)  
18時開会  
Chanko Dining 若  
(仙台市青葉区中央  
二一十一二十六  
ホテルドリーミーイン  
仙台アネックス2F)  
電話(〇二二)  
七二一一四五二七  
会費 二千元

第35回同窓会  
納涼パーティー  
平成22年8月7日(土)  
18時開会  
八戸パークホテル  
(八戸市吹上二一  
十五一九九)  
電話(〇一七八)  
四三一一一一一  
会費 二千元

支部総会や納涼パーティーに、多くの会員の皆様に参加していただければと思います。

〔写真3〕 地域内経済循環事業「Buyはちのへ」  
マスコットキャラクター「うみねこはッピー」



〔写真2〕

### スイーツ甲子園全国大会出場！



「La rose de la beatitude」～至福の薔薇～  
レアチーズケーキの上に、イチゴソースで薔薇を描いた作品。感謝の気持ちを込めて作りました。

### 送別会 H21.3.7



### 第34回 同窓会納涼パーティー



### 第32回 関東支部同窓会



### 第11回 仙台支部同窓会



各支部とも大変盛り上がりました。  
ありがとうございました。